

教育研究業績書

2023年05月25日

所属：健康・スポーツ科学科

資格：教授

氏名：三井 正也

| | |
|-------------------|--------------------------------|
| 研究分野 | 研究内容のキーワード |
| 器械運動、体操競技、スポーツ運動学 | 運動感、体操競技、選手育成、指導法 |
| 学位 | 最終学歴 |
| 体育学修士 | 日本体育大学大学院 体育学研究科 体育学専攻 修士課程 修了 |

| 教育上の能力に関する事項 | | |
|----------------------------------|----------------|---|
| 事項 | 年月日 | 概要 |
| 1 教育方法の実践例 | | |
| 1. 器械運動授業における授業改善について | 2009年04月01日～現在 | <p>器械運動授業において、ハンディー型ビデオカメラを用いた視覚的補助手段を用いた実技指導を実施し、受講学生の運動イメージ作りや改善に役立てている。また、動感身体知を用いた段階指導を実現するために調査研究を行い、有効な動感運動系列を考案した。卒業研究が始まって以来、これまでの卒業論文との差異について検討してきた。そこでは、グループでの実践研究を中心とした、現場主義に徹したコーチングについて、その現状を考えるものとした。その結果、研究の視点は「量から質へ」とその対象を移していった。</p> <p>コーチング領域の理論と実践を学ぶ事を中心に授業を展開している。ブレインストーミングによる、問題の発見から整理、分類までの方法を学び、各自の研究のテーマ作りに活かしている。発育・発達に応じたスポーツの指導法を文献より学びながら、附属保育園や附属幼稚園とのスポーツ交流を計画・実施し、実際に幼少期の運動指導体験させている。また、いかに有効かつ簡潔に情報を伝達するために、パワーポイントを使用しながらのプレゼンテーションを行わせている。スポーツ運動学の授業において、これまでの授業で使用していた教科書内容に不足する点が認められたため、最新の理論を追加するため、金子明友氏の理論を追加して講義している。マイネルの運動学の理論に金子理論を合わせる事で、より深い内容まで理解できるようにした。また、授業では学生と教員の双方向のコミュニケーションがとれるような授業形態を工夫し、授業内で簡単な実験を行いながら、答えを予想する中で運動学の理論を学べるようにした。参考資料も最新資料や文献を精選し、指導現場と乖離しないように配慮し、配布した。また、授業内に小テストを実施する事で、授業の理解度のチェックをしながら授業が進行出来るようにした。</p> <p>器械運動授業において、ハンディー型ビデオカメラを用いた視覚的補助手段を用いた実技指導を実施し、受講学生の運動イメージ作りや改善に役立てている。また、動感身体知を用いた段階指導を実現するために調査研究を行い、有効な動感運動系列を考案した。</p> |
| 2. 卒業研究への取り組み | 2009年04月01日～現在 | |
| 3. 健康・スポーツ科学演習（3年ゼミ）における授業改善について | 2009年04月01日～現在 | |
| 4. スポーツ運動学の授業方法の改善 | 2009年04月01日～現在 | |
| 5. 器械運動授業における授業改善について | 2009年04月01日～現在 | |
| 2 作成した教科書、教材 | | |
| 3 実務の経験を有する者についての特記事項 | | |
| 4 その他 | | |

| 職務上の実績に関する事項 | | |
|---------------------|----------------|-------------------------|
| 事項 | 年月日 | 概要 |
| 1 資格、免許 | | |
| 1. 日本体育協会 公認コーチ（体操） | 2007年09月30日～現在 | （公財）日本体育協会の公認コーチ資格を取得した |
| 2 特許等 | | |

| 職務上の実績に関する事項 | | | | |
|---|---------|---------------|---|---|
| 事項 | 年月日 | 概要 | | |
| 3 実務の経験を有する者についての特記事項 | | | | |
| 4 その他 | | | | |
| 研究業績等に関する事項 | | | | |
| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著書別 | 発行又は発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は学会等の名称 | 概要 |
| 1 著書 | | | | |
| 1. Gymnastic Hand-Book 体操ハンドブック-基礎から応用まで- | 共 | 1987年3月 | ビネバル出版 | 浜田靖一, 行森光, 三井正也他13名 徒手体操を分かりやすく解説した指導書。様々な体の動かし方を図解し、解説している。 改訂版作成作業の際に、全てのページの再構成と加筆・修正作業に加わった。 |
| 2 学位論文 | | | | |
| 1. 「平均台」における恐怖心の軽減法に関する研究 | 単 | 1982年03月 | 日本体育大学大学院体育学研究科体育学研究専攻 修士課程 修士論文 | 三井正也 国内で優秀な成績を収めている体操競技選手を対象として、体操競技における恐怖心の現状を調査し、その実態を明らかにした。どの選手も恐怖心を感じており、その恐怖心と闘いながら練習をしている事が分かった。また、その恐怖心をどのように軽減しながら技を習得しているのかについても調査し、段階練習法が恐怖心の軽減に有効に働いている事が明らかになった。また、高さに対する恐怖心と幅に対する恐怖心では、低い高さでは幅に対する意識が高く、高さが増すに連れて、恐怖心の現れ方が異なる事が明らかになった。その結果より、幅と高さの組み合わせを変えながら、上手に恐怖心を軽減して行くための段階練習法を考案し、提示した。 |
| 3 学術論文 | | | | |
| 1. 器械運動の授業における動感身体知に関する研究 -前方倒立回転とびを教材として- (査読付) | 共 | 2016年03月25日発行 | 健康運動科学 武庫川女子大学健康運動科学研究所 Vol.6 March 2016 MUKOGAWA JOURNAL HEALTH AND EXERCISE SCIENCE | 三井正也, 五藤佳奈, 内田唯 女子大学短期大学部の学生を対象に、中学校教職課程の体育専門科目である「器械運動」授業における前方倒立回転とびを取り上げ、「わかって・できる」授業を目指すため、キネステーゼ(動感)に基づいた方法的運動系列を立案し、この動感運動系列による授業を実施した。結果、前方倒立回転とびの習得には、ひっくり返る感覚、床を強く押す感覚、足裏を床面に落として踏ん張る感覚が必要であった。そのため倒立確認(開脚及び閉脚での壁倒立)、ブリッジ指導、落差を用いた指導は前転とびの技能習得に有効であった。以上、授業の前後で学生のできばえが有意に良い方向に変化し、実施された授業の有効性が示された。また、実施された授業においてキネステーゼ(動感)は受講学生の中に確かに存在し、そのキネステーゼ(動感)を変化させるために用いた指導者のキネステーゼ(動感)に基づいて作成された授業プログラムは有効に機能し、その効果も大きいことが確認された。 |
| 2. 女子体操競技選手における集団の心理的特性とスポーツ意識について -大学体操部とジュニア体操クラブを比較して- (査読付) | 共 | 2016年03月25日発行 | 健康運動科学 武庫川女子大学健康運動科学研究所 Vol.6 March 2016 MUKOGAWA JOURNAL HEALTH AND EXERCISE SCIENCE | 三井正也, 五藤佳奈 女子体操競技選手を対象として集団の雰囲気作りが心理的特性とスポーツ意識に与える影響について検討した。結果、大学生群がジュニア群よりも競技年数や競技力が高いことはこれまでの研究と同様であったが、今回の調査では大学生群の協調性がジュニア群に比べて高かった。その理由としてキャプテンのリーダーシップが関与しているため協調性を高めている可能性が示された。このことから、個人スポーツやチームスポーツに関わらず協調性の向上は、選手のモチベーションを高めるだけでなく組織の雰囲気を良くするとともに個々の選手にとって心理面や行動面に良い影響を与えることが示唆された。 |
| 3. 一体育系女子大学における設置科目と取得可能資格に対する学生ニーズの年次変化 | 共 | 2012年12月 | 健康運動科学 第3巻 (審査有り) | 中村哲士, 小柳好生, 松本裕史, 三井正也 一体育系女子大学における専門科目と資格に対する学生ニーズの年次変化を分析し、教育内容の検討と学生援助に関する資料を得ることを目的に本研究を計画した。学習や資格取得への意欲に大きな変動はなく、入学後早期に学ぶべき科目や取るべき資格を決定づけている傾向がうかがえた。学習意欲の高い専門科目と資格取得に係る科目とに関連性が見られなかったことか |

研究業績等に関する事項

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著書別 | 発行又は発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は学会等の名称 | 概要 |
|--|---------|-------------|--|--|
| 3 学術論文 | | | | |
| 4. 健康・スポーツ科学科の科目と資格に対する学生ニーズの年次推移 | 共 | 2012年03月 | 武庫川女子大学紀要 人文社会学編 59巻 | ら、両者を分けて考えていることも示唆された。 中村哲士, 小柳好生, 松本裕裕史, <u>三井正也</u> 今回の分析においても、「中高教員免許」の取得と、全般的な資格取得を重視する傾向は維持されていた。2年次における健康系・社会系の科目や資格への興味変化、3年次における支援・貢献系の科目や資格への興味変化のあることが明らかとされ、3年次になって科目や資格取得に対する選択性はより強くなっていることが推察された。当該年の開講科目や進路希望の変化との関連を視座に入れた4年目の追跡調査が必要不可欠である。 |
| 5. 体育系女子大学生の科目と資格に対するニーズ変化 | 共 | 2011年03月 | 武庫川女子大学紀要 人文・社会科学編 58巻 | 中村哲士, 小柳好生, 松本裕史, <u>三井正也</u> 学年進行による専門科目と取得可能な資格に対する意識の違いを分析した。結果、栄養、医学、コーチング系の科目は学びの重要な科目として位置づけている、健康や社会など競技色の薄い科目への興味が急増する、設置資格のどの資格についても取得を重要としている、「教員免許」取得を重視する傾向に変化はない、健康系資格に対する取得希望が急増している、学生は選択的に資格取得を目指している、ことが明らかとなった。 |
| 6. CAROTID FLOW VOLUME IN EVALUATING EXERCISE CAPACITY | 共 | 2009年06月 | 14th annual Congress of the EUROPEAN COLLEGE OF SPORT SCIENCE BOOK | 田中繁宏, 四元美帆, 山本彩未, <u>三井正也</u> , 中村哲士, 中西匠, 保井俊英, 北島見江, 榎塚正一 第14回ヨーロッパ大学スポーツ科学記念大会の記念誌に投稿論文が記載された。 |
| 7. 若年女性の生活習慣と脂質代謝の関連に関する研究 | 共 | 2009年03月 | 武庫川女子大学紀要(自然科学編), 56巻 | 森本明日香, 藤井知久沙, 相澤徹, 松岡紗也香, 山本彩未, 武岡健二, 徳家雅子, <u>三井正也</u> , 目連淳司, 伊達萬里子, 田中繁宏, 榎塚正一 女子大学生を対象に、生活習慣と脂質代謝の関係性について検討した。 PP. 23-28 |
| 8. 体組成と脈伝播速度からみた思春期女性の生活習慣病危険因子の検討 | 共 | 2009年03月 | 武庫川女子大学紀要(自然科学編), 56巻 | 高岸由佳, 相澤徹, 松岡紗也香, 山本彩未, 武岡健二, 徳家雅子裕史, <u>三井正也</u> , 目連淳司, 伊達萬里子, 田中繁宏, 榎塚正一 思春期女性を対象に、生活習慣病の危険因子との関係を脈伝播速度と体組成から統計的手法により検討した。 PP. 23-28 |
| 9. 思春期女性の踵骨骨評価値に対する利き足の影響に関する検討 | 共 | 2009年03月 | 武庫川女子大学紀要(自然科学編), 56巻 | 有吉恵, 相澤徹, 松岡紗也香, 山本彩未, 武岡健二, 徳家雅子, <u>三井正也</u> , 目連淳司, 伊達萬里子, 田中繁宏, 榎塚正一 思春期の女性を対象に、踵骨骨評価を行い、その評価値が利き足と非利き足の間に違いが求められるのかについて統計的手法を用いて検討した。 P. 7-14 |
| 10. 女子中学生バレーボール選手の外傷・障害に関するアンケート調査(査読付) | 共 | 2008年12月 | 関西臨床スポーツ医・科学研究会誌 18 | 田中繁宏, 山本彩未, 相澤徹, 目連淳司, <u>三井正也</u> , 中村哲士, 保井俊英, 北島見江, 伊達萬里子 競技能力別に外傷・障害の発生に違いがあるのかを知る目的でユースクラス女子バレーボール選手と一般の女子中学生バレーボール選手でアンケート調査を実施した。ユースクラスと一般の両群間に外傷・障害の既往の差は認められなかった。受傷部位に関しては、足関節、手指、膝の順で外傷・障害が多かった。 |
| 11. 女子大生の生活習慣と健康の現状に関する研究(加齢・性差) | 共 | 2003年12月01日 | 体力科学 52巻(6) p954 | 相澤徹・田嶋恭江・永田隆子・高橋享子・橋本加代・鎌田陽子・ <u>三井正也</u> ・森真理・山本潤子・池田克巳・家森幸男 中高年代だけでなく若年年代の健康に関する特徴を明らかにし、一次予防に生かして行く事が重要であるが、本研究では若年年代の女性に対して、身体測定・身体組成測定・音響的骨評価、血1.液検査、尿検査を行ない、運動習慣の有無による分析を行なうことにより、若年世代での運動習慣と健康状態の関連について明らかにした。 |
| 12. 段違い平行棒における順手後方車輪に関する研究-パイプと手首固定具を使用した懸垂振動の段階的指導法- | 共 | 1999年11月 | 武庫川女子大学文学部五十周年記念論文集 | <u>三井正也</u> , 行森光 本研究では体操競技の女子段違い平行棒における後方輪の段階的指導において、パイプと手首固定具を用いることにより効果的な懸垂振動の指導法を実証することを目的とした。大学の熟練者及びジュニア選手を対象として①初心者指導における効果②姿勢欠点の修正に関する効果③加速技術に関する効果を検証したところ、全てに高い効果が確認された。またその発展性及び安全性の高さも期待さ |

研究業績等に関する事項

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著書別 | 発行又は発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は学会等の名称 | 概要 |
|--|---------|-------------|-----------------------------------|---|
| 3 学術論文 | | | | |
| 13. 段違い平行棒における後方浮支持回転倒立に関するモルフォロギ ー的研究 | 共 | 1988年12月 | 大阪大学医療技術短期学部研究紀要 自然科学医療科学篇 第16輯 | れ、学校体育への応用も提言された。担当 (pp. 279~291) <u>三井正也</u> 、水口晴雄、平井富広 女子体操競技の段違い平行棒の後方浮支持回転倒立において2方法(腹屈、背屈)の頭位の課題と自由な実施の課題を与え、頭位が技術の良否に及ぼす影響を、身体の各関節角度および速度から分析すると共に、モルフォロギ ー的に比較検討した。 |
| 14. 女子学生の運動に関する意識と形態及び運動能力との関係ー第3報ー | 共 | 1984年12月 | 武庫川女子大学紀要体育編第32集 | 丹羽正 <u>三井正也</u> 4名 これまでの研究では、女子大学生を対象に、運動意識と形態の関係を明らかにして来たが、さらに運動能力との関係も加えて、統計的手法を用いた中で、それぞれの関係性について研究した。今回で3報目になる。 |
| その他 | | | | |
| 1. 学会ゲストスピーカー | | | | |
| 1. 動感身体知に基づいたスポーツ指導について考える | 単 | 2011年09月09日 | 大学体育連合会近畿支部会 基調講演 | <u>三井正也</u> 平成8年より中央教育審議会で学習指導要領の検討が始まり、平成20年に新しい学習指導要領が発表され、平成21年度から25年にかけて、幼稚園から高等学校まで順次実施され始めている。そのような移行期の最中の今、新学習指導要領の改善の意図を考え、体育におけるスポーツ指導が教育に果たす役割を再考し、さらに全てのスポーツ指導が人間にとって何を伝えようとしているのか、その本質的な意味考えることは重要であろう。とりわけ、スポーツ指導の中核をなす運動それ自体(技)とどう向き合うのか、動感身体知をどのように理解し、指導するのか(技の伝承)について考えた。 |
| 2. 学会発表 | | | | |
| 1. 女子大学生の運動習慣と健康状態に関する研究 | 共 | 2003年11月 | 第58回日本体力医学会大会(静岡市) | 相澤徹・田嶋恭江・永田隆子・高橋享子・橋本加代・鎌田陽子・ <u>三井正也</u> ・森真理・山本潤子・池田克巳・家森幸男 若年女性の運動習慣の有無およびその質が健康に与える影響を明らかにするために、運動習慣のある体育系学科学学生、運動習慣のない文科系学科学学生を対象とし体組成測定、血液検査、尿検査等を行った。思春期後半の女性において、運動習慣の有無およびその質が身体組成、血液・尿所見に影響し、変化をもたらしていると考えられた。特に瞬発系の運動は骨評価値、体脂肪率等に影響することが明らかになった。 |
| 2. 女子大生の生活習慣と健康の現状に関する研究 | 共 | 2003年09月 | 第14回日本臨床スポーツ医学会学術集会 (千葉市) | 相澤徹・田嶋恭江・永田隆子・高橋享子・橋本加代・鎌田陽子・ <u>三井正也</u> ・森真理・山本潤子・池田克巳・家森幸男 女子大の体育系学科学学生と文科系学科学学生を対象に運動習慣の有無による生活習慣と健康の現状について検討した。骨評価値、骨量、筋肉量、血中LDH、HDL-Cholesterol、BUN、tinine、MCV、MCH、尿中creatinine、1-thylhistidine、3-Methylhistidine、は運動群が非運動群に対して有意に高く、体脂肪率、総蛋白、赤血球は有意に低かった。運動習慣の有無が身体組成、赤血球産生に影響し血液・尿所見の変化をもたらしたと考えられた。 |
| 3. 授業「スキー実習」の臨床教育学的研究 I | 共 | 1997年 | 武庫川女子大学教育研究所研究レポート第16号 1997年版 16号 | 島田博司・ <u>三井正也</u> ・野老稔・徳家雅子・二宮恒夫 近年、大学評価や授業評価が盛んに行われ、さまざまなカリキュラム開発や授業改善が進められてきている。そこで、大学教育学科体育専攻と短大体育学科の実習科目「スキー実習」を対象に、授業改善を目指し、アンケート調査を実施した。大学授業に対し、「本物らしさ」「足場づくり」「内省」の三点が必要であることが指摘された。また、「ティームティーチング」のとりにくみも効果がみられ、今後の発展が示唆された。(pp. 189~192) |
| 4. 「体操競技の鉄棒・段違い平行棒における懸垂振動の指導法に関する研究ーパイプと手首固定具を用いてー」 | 共 | 1992年12月 | 日本体育学会第43回大会 | <u>三井正也</u> 、水口晴雄、平井富広 体操競技の鉄棒・段違い平行棒における懸垂振動の習熟過程で、アメリカで行われている、パイプと手首固定具を使用した新しい指導法を取り上げ、大学及びジュニア体操競技選手に実施させ、その効果について検証を試みると共に、その発展性について提言した。 |
| 5. 段違い平行棒における後方浮支持回転倒 | 共 | 1988年10月 | 日本体育学会 第39回大会 | <u>三井正也</u> 、水口晴雄、平井富広 女子体操競技の段違い平行棒における後方浮支持回転倒立のメカニ |

研究業績等に関する事項

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著書別 | 発行又は発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は学会等の名称 | 概要 |
|---|---------|-------------------|------------------------|--|
| 2. 学会発表 | | | | |
| 立の習熟過程に関する研究 6. 段違い平行棒における後方浮支持回転倒立に関する研究 | 共 | 1988年10月 | 日本体育学会第39回大会 | ズムを解明すると共に、ジュニア体操を対象としより効果的な指導法を確立した。 水口晴雄、三井正也、平井富広 女子体操競技の段違い平行棒の後方浮支持回転倒立において2方法（腹屈、背屈）の頭位の課題と自由な実施の課題を与え、頭位が技術の良否に及ぼす影響を、身体の各関節角度および速度から分析すると共に、モルフォロジー的に比較検討した。 |
| 3. 総説 | | | | |
| 4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績 | | | | |
| 1. 平成27年度全国中学校体育大会体操競技大会 | 単 | 2015年8月21日～22日 | 北海道江別市体育館 | 団体11位 |
| 2. 第69回全日本学生体操競技選手権大会 | 単 | 2015年8月19日～22日 | 北九州市総合体育館 | 団体5位 平均台種目別6位 |
| 3. 第64回西日本学生体操選手権大会 体操競技の部 | 単 | 2015年5月30日～31日 | 福岡県北九州市総合体育館 | 団体2位 個人総合4位ほか 種目別跳馬6位、平行棒5,6位 平均台3、5、6位 ゆか2、5位 |
| 4. 平成27年度全日本個人総合選手権大会 | 単 | 2015年4月24日～26日 | 東京都代々木第一体育館 | 丸山、山口比奈子、夏目の3名が出場した。 |
| 5. 第58回関西学生体操競技選手権大会 | 単 | 2015年4月18日～19日 | 広島県立総合体育館 | 団体総合優勝 個人総合2,3位など 種目別選手権優勝ほか入賞多数 |
| 6. GYMNASTIC ART FESTA in the dream DOOR 舞台公演 | 共 | 2015年03月27日 | 舞浜アンフィシアター 千葉 | 未来のオリンピック選手の原石！素晴らしい可能性を秘めた現役体操選手58名と男子新体操界の精鋭花園大学男子新体操チームをゲストに迎え、日本を代表するアクロバットパフォーマンス プロチーム5団体が一同に集結。さらに、国内海外で活躍するサーカスパフォーマンスチームが盛り上げる。 体操界とエンターテイメント界の精鋭達による、日本初の体操芸術祭 記念すべき第1回目の開催となりました。 この公演に体操部全員が出演し、大好評を得ました。 2部団体優勝（4連覇） 輝操会（武庫川女子大学卒業生チーム） 監督として引率 |
| 7. 第47回全日本シニア体操競技選手権大会 | 単 | 2014年09月14日 | 北九州市総合体育館 | 監督として引率 |
| 8. 第68回全日本学生体操競技選手権大会 | 単 | 2014年8月20日～22日 | 山口県山口市維新100年記念公園体育館 | 団体7位 |
| 9. 2014全日本ジュニア体操競技選手権大会 兼JOCジュニアオリンピック大会 | | 2014年08月12日～17日 | 横浜文化体育館 | 武庫川体操クラブの選手が出場（ジュニアA,Bクラス決勝、2部、選手権1部2名） 監督として引率 |
| 10. 平成26年度全国高等学校体育大会体操競技 | | 2014年08月02日～4日 | 代々木第1体育館 | 附属高校生1名参加 監督として引率 |
| 11. 第68回全日本体操競技種目別選手権大会 | | 2014年07月05日～6日 | 千葉ポートアリーナ | 平行棒3名、平均台4名、床1名参加。 |
| 12. NHK杯体操競技選手権大会 アジア大会、世界選手権大会日本代表予選会 | | 2014年06月07日～8日 | 代々木第1体育館 | 選手1名出場 |
| 13. 第63回西日本学生体操選手権大会 体操競技の部 | | 2014年05月23日～25日 | 鳥取県立米子産業体育館 | 団体総合優勝 個人総合2位、3位、5位、6位ほか 種目別跳馬3位、平均台優勝、2位3位 平行棒2位3位 床優勝 ほか |
| 14. 第68回全日本体操競技選手権大会（個人総合） | | 2014年05月09日～5月11日 | 代々木第1体育館 | 5名出場 |
| 15. 第56回関西学生体操選手権大会 体操競技の部 優勝 | | 2014年05月01日 | 第56回関西学生体操選手権大会 体操競技の部 | 団体総合優勝 個人総合1-4位、6位など 種目別選手権全種目優勝ほか |
| 16. スポーツクラブ武庫女の創設 | | 2014年04月01日 | 武庫川女子大学健康・スポーツ科学 | 地域貢献のスポーツ活動として、本学の教員と学生が地域住民のスポーツ活動を支援するプログラムを実施する。実行委員長を務め |

研究業績等に関する事項

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著書別 | 発行又は発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は学会等の名称 | 概要 |
|---|---------|------------------|-------------------|--|
| 4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績 | | | | |
| 17. 平成25年度全日本体操競技団体総合選手権大会 | 単 | 2013年11月2日～3日 | 部主催 千葉県幕張メッセ | る。 武庫川女子大学チーム 団体総合12位 |
| 18. 国民体育大会 東京国体 | 単 | 2013年10月01日～5日 | 東京工科大学体育館 | 兵庫県成年女子監督として参加 兵庫県9位 丸田、瀧口 代表として出場 東京都代表として 山口が参加2位になる |
| 19. 第67回全日本学生体操競技選手権大会 | 単 | 2013年08月28日～9月1日 | 北九州市総合体育館 | 団体 武庫川女子大学 5位 個人 丸山11位(平均台3位) |
| 20. 平成25年度全日本種目別選手権大会 | 単 | 2013年06月29日～30日 | 東京都東京体育館 | 荒川 丸山が出場 |
| 21. 第63回西日本学生体操競技選手権大会 | 単 | 2013年06月21日～23日 | 北九州市総合体育館 | 団体 武庫川女子大学優勝 個人 荒川3位 他 |
| 22. 平成25年度全日本個人総合選手権大会 | 単 | 2013年05月10日～12日 | 東京都代々木第一体育館 | 荒川 丸山 山口 が出場 |
| 23. 第55回関西学生体操競技選手権大会 | 単 | 2013年04月20日～21日 | 和歌山県立体育館 | 団体 武庫川女子大学優勝 個人 上位入賞多数 |
| 24. 平成24年度関西学生体操競技新人大会兼交流大会 | 単 | 2012年11月10日～11日 | 兵庫県立総合体育館 | 個人 上位入賞多数。 |
| 25. 平成23年度全日本種目別選手権大会 | 単 | 2012年11月02日 | 代々木第一体育館 | 荒川真衣 平均台出場 |
| 26. 第66回全日本学生体操競技選手権大会 | 単 | 2012年08月21日～24日 | 宮城県立総合体育館 | 武庫川女子大学 団体7位 |
| 27. 第62回西日本学生体操競技選手権大会 | 単 | 2012年05月25日～27日 | 福岡県北九州市総合体育館 | 団体 武庫川女子大学優勝 個人 石木 荒川 など上位入賞 |
| 28. 第54回関西学生体操競技選手権大会 | 単 | 2012年04月15日～15日 | 和歌山県立体育館 | 団体 武庫川女子大学 2位 個人 荒川、石木、中嶋らが上位入賞 |
| 29. 第66回全日本体操競技選手権大会 | 単 | 2012年04月05日～8日 | 東京都代々木第一体育館 | 武庫川女子大 石木 荒川 出場 |
| 30. 第43回関西学生体操新人選手権大会兼交流大会 | 単 | 2011年11月12日～13日 | 兵庫県立総合体育館 | 新人戦 個人 石木優勝(平行優勝、平均ゆか2位、跳馬3位)、荒川2位(平均ゆか優勝、平行2位、跳馬3位)、瀧口5位(平行3位) 交流戦 中嶋2位(平行優勝、ゆか2位、跳馬3位) 山本2位(平均2位) |
| 31. 第43回関西学生体操新人選手権大会兼交流大会 | 単 | 2011年11月12日～13日 | 兵庫県立総合体育館 | 新人戦 個人 石木優勝(平行優勝、平均ゆか2位、跳馬3位)、荒川2位(平均ゆか優勝、平行2位、跳馬3位)、瀧口5位(平行3位) 交流戦 中嶋2位(平行優勝、ゆか2位、跳馬3位) 山本2位(平均2位) |
| 32. 平成23年度兵庫県高等学校体操競技新人大会 | 単 | 2011年11月09日～11日 | 尼崎市記念公園ベイコム体育館 | 個人 岡7位 高須賀10位 |
| 33. 第23回兵庫県中学校体操競技新人大会 | 単 | 2011年10月29日 | 姫路市立中央体育館 | 団体 附属中学2位 個人 大寺4位(平均台3位) |
| 34. 第65回全日本学生体操競技選手権大会 | 単 | 2011年08月27日～31日 | 和歌山県和歌山ビッグホエール | 団体 武庫川女子大学4位 個人 荒川14位(平行、平均8位) 本田28位 石木30位 中村(跳馬7位) |
| 35. 第42回全国中学校体操競技選手権大会 | 単 | 2011年08月22日～23日 | 大阪府大阪市中央体育館 | 個人 附属中学 高橋明日香 出場 |
| 36. 2011 全日本ジュニア体操競技選手権大会兼JOCジュニアオリンピック体操競技大会 | 単 | 2011年08月12日～17日 | 横浜文化体育館 | 西宮ジュニア1部 個人 岡、高橋 |
| 37. 第60回近畿高等学校体操競技選手権大会 | 単 | 2011年08月09日～10日 | 京都府向日市民体育館 | 団体 附属高校4位 |
| 38. 第55回兵庫県中学校体操競技選手権大会 | 単 | 2011年07月26日～27日 | グリーンアリーナ神戸 | 附属中学 団体2位 個人 大寺6位 高橋(平行棒2位) |
| 39. 第66回国民体育大会 | 単 | 2011年07月 | 兵庫県立総合体育 | 兵庫県成年女子 2位 個人 鷹野5位(ゆか2位) |

研究業績等に関する事項

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著書別 | 発行又は発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は学会等の名称 | 概要 |
|---|---------|-----------------|-----------------------|--|
| 4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績 | | | | |
| 近畿ブロック大会 | | 23日～24日 | 館 | |
| 40. 第65回近畿高等学校体操競技選手権大会 | 単 | 2011年06月25日～26日 | 京都府向日市民体育館 | 附属高校 岡 高須賀 向井 出場 |
| 41. 平成23年度兵庫県体操競技選手権大会兼国体予選 | 単 | 2011年06月03日～5日 | 西宮市立中央体育館 | 少年の部 団体 附属高校4位 成年の部 団体 武庫川女子大学優勝 個人 石木3位（平行棒優勝） 中村4位（平均台2位） 荒川6位（ゆか2位）宮地（跳馬2位、ゆか3位） 国体予選 少年女子 岡8位、成年女子 鷹野2位（武庫川10B） 瀧口7位 団体 附属高校4位 個人 岡8位 |
| 42. 第55回兵庫県高等学校体操競技選手権大会 | 単 | 2011年06月03日～5日 | 西宮市立中央体育館 | 武庫川女子大学 団体2位 個人 石木7位（平行棒5位）中村（跳馬5位） |
| 43. 第61回西日本学生体操競技選手権大会 | 単 | 2011年05月27日～28日 | 山口県維新百年記念公園スポーツ文化センター | 個人 武庫川女子大学 石木さゆり出場 ユニバー予選 石木37位 |
| 44. 第65回全日本体操競技選手権大会兼ユニバーシアード日本代表決定競技会兼第43回世界選手権大会2次選考会 | 単 | 2011年04月23日～24日 | 東京都代々木第一体育館 | 団体 武庫川女子大学 優勝 個人 中嶋2位（ゆか2位）、石木3位、中村（平行棒優勝）、瀧口（平行棒2位、ゆか2位、平均台3位）、本田（跳馬3位）ほか入賞多数 |
| 45. 第53回関西学生体操競技選手権大会 | 単 | 2011年04月16日17日 | 和歌山県立体育館 | 武庫川女子大学 新人戦 個人 丸田2位（ゆか2位） 山本（跳馬2位） 交流戦 個人 本田優勝（平均、ゆか優勝、平行2位）、中村2位（平行優勝、ゆか3位、平均、跳馬3位）、義中3位（跳馬優勝、平均2位、平行、ゆか3位） など入賞多数 |
| 46. 第42回関西学生体操新人選手権大会兼交流大会 | 単 | 2010年11月13日～14日 | 兵庫県立総合体育館 | 附属高校 団体3位 個人 岡5位（ゆか3位）など |
| 47. 平成22年度兵庫県高等学校体操競技新人大会 | 単 | 2010年11月05日～7日 | 姫路市立中央体育館 | 団体 武庫川女子大学附属中学 2位 個人 高橋5位（平均台3位） |
| 48. 第34回兵庫県中学校体操競技新人大会 | 単 | 2010年10月30日 | 西宮市中央体育館 | 兵庫県成年女子 5位 丸田 出場 兵庫県少年女子 予選敗退 鷹野陽 出場 |
| 49. 第65回国民体育大会 | 単 | 2010年09月26日～29日 | 千葉県千葉ポートアリーナ | 兵庫県成年女子 2位 丸田（個人4位、平均台3位、ゆか3位） |
| 50. 第65回国民体育大会近畿ブロック大会 | 単 | 2010年08月29日 | 京都府向日市民体育館 | 武庫川女子大学 団体5位 個人 本田、瀧口 決勝進出 |
| 51. 第64回全日本学生体操競技選手権大会 | 単 | 2010年08月20日～22日 | 秋田県立体育館 | 西宮市ジュニア体操クラブ 1部 鷹野陽 岡 出場 2部 高須賀 高橋 向井 出場 |
| 52. 2010 全日本ジュニア体操選手権大会兼JOCジュニアオリンピック体操大会 | 単 | 2010年08月12日～17日 | 横浜文化体育館 | 少年の部 附属高校 団体2位 個人 優勝 鷹野（跳馬3位、平均3位、ゆか2位） 成年の部 武庫川女子大学 団体優勝 個人 本田3位（ゆか3位）、丸田4位（ゆか優勝）、瀧口6位 国体予選 少年の部 鷹野（個人優勝、跳馬2位、平均台2位、床2位）岡（個人6位） 成年の部 丸田（個人3位、ゆか優勝）瀧口（個人5位） |
| 53. 平成22年度兵庫県体操競技選手権大会兼国体予選 | 単 | 2010年06月27日 | グリーンアリーナ神戸 | 附属高校 団体8位 個人 岡18位 |
| 54. 第64回近畿高等学校体操競技選手権大会 | 単 | 2010年06月19日～20日 | 奈良県橿原公苑第一体育館 | 団体 附属高校3位 個人 鷹野4位（平行2位、平均3位） 岡8位（平均2位） |
| 55. 第54回兵庫県高等学校総合体育大会 体 | 単 | 2010年06月04日～6日 | 尼崎市記念公園総合体育館 | |

研究業績等に関する事項

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著書別 | 発行又は発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は学会等の名称 | 概要 |
|---|---------|-------------------|-------------------|---|
| 4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績 | | | | |
| 操競技選手権大会 | | | | |
| 56. 第60回西日本学生体操競技選手権大会 | 単 | 2010年05月23日 | 愛知県スカイホール豊田 | 武庫川女子大学 団体優勝 個人 中村6位 ほかに賞あり |
| 57. 第52回関西学生体操競技選手権大会 | 単 | 2010年04月17日～18日 | 和歌山県立体育館 | 武庫川女子大学 団体 2位 丸田（個人3位、跳馬優勝、床2位）中嶋（平均台3位）本田（ゆか優勝）瀧口（跳馬2位） |
| 58. 第26回全国高等学校体操競技選抜大会 | 単 | 2010年03月28日～30日 | 北海道立総合体育センター きたえる | 附属高校 鷹野 陽 27位 |
| 59. 平成21年度兵庫県高等学校体操競技新人大会 | 単 | 2009年11月11日～13日 | 尼崎市記念公園総合体育館 | 附属高校 鷹野陽 個人優勝 種目別 跳馬優勝、平均台3位、平行棒2位、ゆか3位 |
| 60. 第41回関西学生体操新人選手権大会、第4回関西学生体操交流大会 | 単 | 2009年10月16日～17日 | 奈良県橿原公苑第一体育館 | 新人大会 山崎（個人4位、平均台優勝）、中嶋（個人5位、平均台2位）など 交流大会 中村（個人優勝、跳馬 平行 ゆか 優勝、平均2位）本田（個人2位、平行2位、跳馬 ゆか 3位）、義中（個人3位、平均優勝 跳馬 ゆか2位）など |
| 61. 第64回国民体育大会 | 単 | 2009年09月29日～10月2日 | 新潟県リージョンプラザ上越 | 少年女子 兵庫県11位 コーチ三井 選手 山下（平木中学） 成年女子 兵庫県3位 監督三井 選手鷹野（武庫川女子大）松原（武庫川女子大卒） |
| 62. 第26回近畿ジュニア体操競技選手権大会 | 単 | 2009年09月19日～20日 | 和歌山県立体育館 | 上級 団体兵庫4位 山下（西宮ジュニア）個人6位、平行棒6位、平均台4位、ゆか4位 |
| 63. 第30回兵庫県ジュニア体操競技選手権大会 | 単 | 2009年08月25日～26日 | グリーンアリーナ神戸 | 初級 平均台3位山田（西宮ジュニア） 上級 団体2位（西宮ジュニア）個人優勝山下（西宮ジュニア）6位岡（西宮ジュニア）平均台、平行棒、床、優勝山下（西宮ジュニア） |
| 64. 第63回全日本学生体操競技選手権大会 | 単 | 2009年08月20日～22日 | 群馬県ぐんまアリーナ | 武庫川女子大学 団体4位 個人 鷹野7位 種目別跳馬 中村3位、平行棒鷹野5位 他入賞あり |
| 65. 第40回全国中学校体操競技選手権大会 | 単 | 2009年08月20日～22日 | 熊本県立総合体育館 | 山下（平木中学）個人19位 岡（附属中学）個人41位 |
| 66. 2009 全日本ジュニア体操競技選手権大会兼JOCジュニアオリンピック体操競技 | 単 | 2009年08月12日～17日 | 横浜文化体育館 | 2部 個人10位岡（西宮ジュニア）高須賀56位 1部 個人75位山下 鷹野140位 |
| 67. 第58回近畿中学校体操競技選手権大会 | 単 | 2009年08月07日～8日 | 西宮市立中央体育館 | 個人 山下（平木中学）6位 岡8位 |
| 68. 兵庫県中学校総合体育大会体操競技大会 | 単 | 2009年07月28日～29日 | 姫路市立中央体育館 | 監督三井 個人 優勝山下（平木中学）4位岡（附属中学）4種目優勝山下 床3位岡 |
| 69. 平成21年度兵庫県体操競技選手権大会兼国体予選 | 単 | 2009年06月28日 | グリーンアリーナ神戸 | 少年の部 団体 西宮ジュニア3位 附属高校6位 山下（西宮ジュニア）個人2位、平行3位、平均2位 成年の部 武庫川女子大学 団体優勝 個人 鷹野2位 本田4位 中村5位 跳馬 瀧口2位 平行 鷹野優勝 平均 鷹野2位、中村3位 ゆかに鷹野優勝、本田3位 |
| 70. 第63回近畿高等学校体操競技選手権大会 | 単 | 2009年06月20日～21日 | 滋賀県立体育館 | 国体予選 少年の部 山下 個人2位 平均台2位 平行棒3位 成年の部 個人鷹野2位 跳馬瀧口2位 鷹野 平行棒、ゆかに優勝 平均台2位 附属高校 向井出場 |
| 71. 第53回兵庫県高等学校総合体育大会体操競技選手権大会 | 単 | 2009年05月31日～6月2日 | 姫路市立中央体育館 | 附属高校 団体4位 |
| 72. 第63回全日本体操競技選手権大会兼ユニバーシアード予選会 | 単 | 2009年04月25日 | 東京都代々木第1体育館 | 武庫川女子大学 鷹野 瀧口 中村 ユニバー予選 鷹野9位 |
| 73. 第51回関西学生体操選手権大会 | 単 | 2009年04月11日～12日 | 兵庫県立総合体育館 | 団体総合 優勝 武庫川女子大A 2位武庫川女子大B 個人 優勝鷹野 2位本田 3位瀧口 種目別 鷹野（平行、ゆかに優勝、 |

研究業績等に関する事項

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著書別 | 発行又は発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は学会等の名称 | 概要 |
|---------------------------------|---------|--------------------|-----------------------|--|
| 4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績 | | | | |
| 74. 関西学生体操新人選手権大会 | 単 | 2008年11月26日～11月27日 | 兵庫県立総合体育館 | 跳馬3位) 本田（平均台優勝、平行棒、ゆか2位）、瀧口（跳馬、ゆか2位）など 他入賞多数 1位本田 2位佐藤 4位義仲 6位中村 種目別 跳馬1-3位 平行棒1-2位 平均台1-2位 床1-2位 |
| 75. 兵庫県中学校体操競技新人大会 | 単 | 2008年11月09日 | 西宮市立中央体育館 | 武庫川女子大学附属中学校 個人総合5位岡 |
| 76. 第62回全日本体操競技選手権大会 | 単 | 2008年10月31日～11月2日 | 新潟県リージョンプラザ上越 | 武庫川女子大学 鷹野都出場 |
| 77. 近畿ジュニア体操競技選手権大会 | 単 | 2008年09月20日～21日 | 大阪府舞州アリーナ | 初級 個人優勝井岡 |
| 78. 全日本社会人体操競技選手権大会 | 単 | 2008年09月13日～9月15日 | 鯖江市総合体育館 | 10位松原由佳 |
| 79. 第62回全日本学生体操競技選手権大会 | 単 | 2008年08月31日～9月2日 | 埼玉県熊谷スポーツ文化公園 くまがやドーム | 団体6位 個人 鷹野都17位、瀧口24位 種目別 鷹野 跳馬7位、平行棒5位、床7位 |
| 80. 兵庫県ジュニア体操競技選手権大会 | 単 | 2008年08月25日～8月26日 | 西宮市立中央体育館 | 初級 個人総合 4位井岡 平均台1位 床1位 上級 団体3位 西宮ジュニア 平行棒3位岡 |
| 81. 国民体育大会近畿ブロック体会 | 単 | 2008年08月24日 | 滋賀県立栗東市民体育館 | 少年女子 兵庫3位 成年女子 兵庫2位 個人2位松原 5位鷹野 跳馬2位瀧口 平行棒優勝芹澤 3位鷹野 平均台2位松原 床3位松原 |
| 82. 近畿中学校体操競技大会 | 単 | 2008年08月05日～6日 | 奈良県橿原公苑第一体育館 | 武庫川女子大学附属中学校 団体3位 |
| 83. 兵庫県中学校総合体育大会体操競技大会 | 単 | 2008年07月30日～31日 | グリーンアリーナ神戸 | 武庫川女子大学附属中学 個人 5位向井 6位平野 |
| 84. 近畿高等学校体操競技選手権大会 | 単 | 2008年06月27日～29日 | 和歌山県和歌山ビックホエール | 附属高校 16位鷹野 |
| 85. 兵庫県体操競技選手権大会兼国体予選 | 単 | 2008年06月15日 | グリーンアリーナ神戸 | 少年の部 団体 附属高校5位 附属中学6位 成年の部 団体 武庫川女子大 優勝 個人3-6位 国体予選 個人3-5位 跳馬2-3位 平行棒優勝、平均台3位鷹野 床優勝芹澤 3位瀧口 |
| 86. 兵庫県高等学校総合体育大会体操競技選手権大会 | 単 | 2008年06月06日～8日 | 西宮市立中央体育館 | 附属高校 団体4位 個人9位鷹野 |
| 87. 西日本学生体操選手権大会 | | 2008年05月 | | 団体総合優勝。個人総合4位、6位。種目別跳馬3位から6位まで。段違い平行棒2位、4位。平均台4位。ゆか3位、4位。 部長、監督、ヘッドコーチ兼任で参加。 |
| 88. 関西学生体操選手権大会 | | 2008年04月 | | 武庫川Aチーム団体優勝、Bチーム準優勝。個人総合優勝、2位、3位独占。種目別も跳馬2位から5位まで独占。段違い平行棒1位、2位、6位。平均台1位、2位、4位、5位、6位。ゆか、1位、2位、3位、5位、6位 部長、監督、ヘッドコーチを兼任する。 |
| 89. 全日本体操競技選手権大会兼北京オリンピック第1次予選会 | | 2007年10月 | | 本学学生が上記大会に出場権を勝ち取り、参加した。 |
| 90. 第62回国民体育大会 | | 2007年10月 | | 兵庫県体操競技成年女子監督として参加。団体8位入賞。 |
| 91. 全日本学生体操競技選手権大会 | | 2007年09月 | | 団体5位に入賞。個人7位、種目別4位など大いに健闘した。 |
| 92. 近畿体操競技大会兼秋田国体近畿ブロック予選会 | | 2007年08月 | | 兵庫県成年女子チーム監督としてさんか。2位になり秋田国体出場権を獲得した。 |
| 93. 兵庫県ジュニア体操競技大会 | | 2007年08月 | | 西宮市体操協会ジュニアクラブヘッドコーチとして参加。市内の小中学生が参加した。 |
| 94. JOCジュニアオリンピック大会兼全日本 | | 2007年08月 | | 西宮市体操協会ジュニアクラブヘッドコーチとして参加。市内の中学生と高校生が ² 出場した。 |

研究業績等に関する事項

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著書別 | 発行又は発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は学会等の名称 | 概要 |
|--|---------|-----------|-------------------|--|
| 4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績 | | | | |
| ジュニア選手権大会 | | | | |
| 95. 全国中学校体育大会 体操競技大会 | | 2007年08月 | | 附属中学体操部コーチとして引率指導し、団体10位となった。 |
| 96. 近畿中学校体操競技大会 | | 2007年08月 | | 附属中学校体操部監督として参加。準優勝し、全国大会への出場権を得る。 |
| 97. 兵庫県中学校体育大会 体操競技大会 | | 2007年07月 | | 附属中学体操部監督として参加。団体優勝。 |
| 98. 国民体育大会兵庫県 予選兼兵庫県体操競技選手権大会 | | 2007年06月 | | 大学団体優勝。個人でも成年女子兵庫県代表選手に本学学生が3名選ばれた。 |
| 99. 兵庫県高校総合体育大会 体操競技大会 | | 2007年06月 | | 附属高校体操部監督として参加、団体5位。 |
| 100. 西日本学生体操競技選手権大会 | | 2007年05月 | | 団体総合優勝。その他個人多数入賞。 |
| 101. 兵庫県体育協会強化指定クラブ認定 | | 2007年04月 | | 兵庫県体育協会は、毎年スポーツの強化対策として県内より優秀な運動チームを選抜し、各競技種目の中心となるチームを強化チームとして指定している。この指定を受けると強化対策費などが県体育協会より支給され、強化支援が行われる。本学の体操部がこの指定クラブに認定された。 |
| 102. 体操競技世界選手権大会兼ユニバーシアード大会2次予選大会 | | 2007年04月 | | 本学大学生が3名出場し健闘した。 |
| 103. 関西学生体操競技選手権大会 | | 2007年04月 | | 団体総合優勝。個人でも多数入賞した。 |
| 104. 第60回全日本体操競技選手権大会 | | 2006年11月 | | 個人選手として3名が出場した。 |
| 105. 第61回国民体育大会 体操競技成年女子 | | 2006年10月 | | 体操競技成年女子兵庫県チーム監督として参加して優勝した。 |
| 106. 第1回関西学生体操交流大会 | | 2006年10月 | | 個人総合1位、2位、3位 |
| 107. 第38回関西学生体操新人選手権大会 | | 2006年10月 | | 個人総合1位、2位、4位 |
| 108. 第60回全日本学生体操競技選手権大会 | | 2006年08月 | | 団体総合4位、種目別跳馬5位 |
| 109. 第58回西日本学生体操競技選手権大会 | | 2006年05月 | | 団体総合2位、個人3、4位 |
| 110. 第48回関西学生体操選手権大会 | | 2006年04月 | | 団体総合優勝武庫川女子大学Aチーム、3位武庫川女子大学Bチーム、個人総合2位～5位独占 |
| 111. 関西学生体操新人選手権大会 | | 2005年11月 | | 個人優勝2位3位6位など、種目別跳馬平行棒平均台のすべてで1位から3位まで独占、ゆか2位3位 部長兼監督として参加 |
| 112. 第60回国民体育大会 晴れの国おかやま国体 体操競技の部 | | 2005年10月 | | 兵庫県成年女子、少年女子コーチとして参加。大学生は岡山県代表（加賀淳美、椎原由加里、藤井万弓）として参加し優勝、福井県代表（廣瀬唯）2位、兵庫県代表（早瀬絵里香、松原由佳）3位に入賞した。付属高校生（東影美希）が兵庫県代表として参加6位に入賞した。 |
| 113. 全日本体操競技選手権大会 | | 2005年09月 | | 団体7位、個人20位23位 部長兼監督として参加 |
| 114. 全日本ジュニア体操競技選手権大会兼JOCジュニアオリンピック体操競技選手権大会 | | 2005年08月 | | 西宮市体操協会ジュニアクラブ監督兼コーチとして参加 |
| 115. 第60回全日本学生体操競技選手権大会 | | 2005年08月 | | 標記大会で7位となる。 |
| 116. 第38回世界体操競技選手権大会第2次選考会兼第23回ユニバー | | 2005年05月 | | 大学生が出場し健闘した。 部長兼監督として参加。 |

研究業績等に関する事項

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著書別 | 発行又は発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は学会等の名称 | 概要 |
|--|---------|-----------|-------------------|--|
| 4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績 | | | | |
| シアド大会日本代表決定競技会兼第4回東アジア競技大会第2次選考会 | | | | |
| 117. 西日本学生体操選手権大会 | | 2005年05月 | | 団体2位 個人4位など、種目別 跳馬5位6位、平行棒2位3位、平均台2位5位など |
| 118. 関西学生体操選手権大会 | | 2005年04月 | | 部長兼監督として参加 団体準優勝 個人優勝、3位、6位など。 |
| 119. 第1回日米対抗学生体操競技大会 | | 2005年03月 | | 種目別 跳馬優勝、2位5位6位、平行棒4位5位、平均台2位3位4位5位、ゆか優勝2位5位 体操部の部長兼監督として参加 |
| 120. 第21回全国高等学校体操競技選抜大会 | | 2005年03月 | | 標記大会に日本選手団副団長兼女子チームヘッドコーチとして参加。テンプル大学、オハイオ大学、ペンステイト大学、イリノイ大学などを訪れ、10大学と対抗試合を行った。本学学生の松原由佳が日本代表として参加した。 |
| 121. 第58回全日本体操競技選手権大会 | | 2004年11月 | | 標記大会に付属高校監督として参加。指導している付属高校生（鷹野都）が全国大会出場を果たす。 |
| 122. 第59回国民体育大会彩の国まごころ国体操競技の部 | | 2004年10月 | | 体操部部长兼監督として参加。 西宮市体操協会監督兼務 |
| 123. 全日本社会人体操競技選手権大会 | | 2004年09月 | | 兵庫県体操競技少年女子監督として参加し、4位に入賞した。指導している付属高校生2名（鷹野都、芹澤亜衣）が参加。大学生は岡山県代表（加賀淳美、椎原由加里、山下裕美、藤井万弓）で参加4位に入賞する。 |
| 124. 全日本ジュニア体操競技選手権大会兼JOCジュニアオリンピック体操競技選手権大会 | | 2004年08月 | | 西宮市体操協会監督として参加 個人総合2位、平均台跳馬優勝、ゆか平行棒2位。秋山選手 西宮市体操協会ジュニアクラブ監督として参加 |
| 125. 第58回全日本学生体操競技選手権大会 | | 2004年08月 | | 標記大会で団体5位となる。 |
| 126. 平成16年度全国高等学校総合体育大会全国高等学校体操競技選手権大会 | | 2004年07月 | | 標記大会に付属高校監督として参加した。指導している高校生（鷹野都）が出場を果たした。 |
| 127. 西日本学生体操選手権大会 | | 2004年05月 | | 団体準優勝、個人種目別など入賞あり。 |
| 128. 関西学生体操選手権大会 | | 2004年04月 | | 団体優勝、個人総合、種目別共に多数入賞 部長兼監督として参加 |
| 129. 全日本選手権大会出場 | | 2003年11月 | | |
| 130. 第58回国民体育大会（静岡）体操競技の部 | | 2003年10月 | | 兵庫県成年女子監督として参加7位、本学学生は宮城県代表（丹野志麻）として3位、大阪府代表（大杉愛里子）4位、兵庫代表（平木真理子、五藤佳奈）7位に入賞した。また、指導している付属高校生（東影美希）が出場し14位であった。 |
| 131. 全日本学生体操選手権大会4位 | | 2003年08月 | | |
| 132. 第57回国民体育大会高知よさこい国体操競技の部 | | 2002年10月 | | 標記大会に付属高校生2名（文田淳子、高田京）が参加し3位に入賞する。大学生は宮城県代表（丹野志麻）で入賞し、大阪府代表（大杉愛里子）として優勝した。 |
| 133. 平成14年度全国高等学校総合体育大会体操競技 | | 2002年08月 | | 標記大会に指導している付属高校生（文田淳子）が出場した。 |
| 134. 全日本学生体操競技選手権大会準優勝（監督）武庫川女子大学体操部 | | 2001年08月 | | |
| 135. 全日本学生体操選手 | | 1999年08月 | | |

| 研究業績等に関する事項 | | | | |
|---|---------|-------------|------------------------------------|--|
| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著書別 | 発行又は発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は学会等の名称 | 概要 |
| 4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績 | | | | |
| 権大会 体操競技女子口武庫川女子大学 団体3位 | | | | |
| 5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等 | | | | |
| 1. 教育・研究支援事業「クラブ強化対策委員会報告書」 | 共 | 2015年03月 | 武庫川女子大学 健康・スポーツ科学部 健康・スポーツ科学科 | 武庫川女子大学 健康・スポーツ科学科の強化クラブの平成26年度における年間活動報告である。体操部の部長として活動の様子を報告している。 |
| 2. 教育・研究支援事業「クラブ強化対策委員会報告書」 | 共 | 2014年03月 | 武庫川女子大学 健康・スポーツ科学科 | 武庫川女子大学 健康・スポーツ科学科の強化クラブの平成25年度における年間活動報告である。体操部の部長として活動の様子を報告している。 |
| 3. 教育・研究支援事業「クラブ強化対策委員会報告書」 | 共 | 2013年3月 | 武庫川女子大学 健康・スポーツ科学科 | 武庫川女子大学 健康・スポーツ科学科の強化クラブの平成24年度における年間活動報告である。体操部の部長として活動の様子を報告している。 |
| 4. 教育・研究支援事業「クラブ強化対策委員会報告書」 | 共 | 2012年03月 | 武庫川女子大学 健康・スポーツ科学科 | 武庫川女子大学 健康・スポーツ科学科の強化クラブの平成23年度における年間活動報告である。体操部の部長として活動の様子を報告している。 |
| 5. 教育・研究支援事業「クラブ強化対策委員会報告書」 | 共 | 2011年3月 | 武庫川女子大学 健康・スポーツ科学科 | 武庫川女子大学 健康・スポーツ科学科の強化クラブの平成22年度における年間活動報告である。体操部の部長として活動の様子を報告している。 |
| 6. 教育・研究支援事業「クラブ強化対策委員会報告書」 | 共 | 2010年3月 | 武庫川女子大学 健康・スポーツ科学科 | 武庫川女子大学 健康・スポーツ科学科の強化クラブの平成21年度における年間活動報告である。体操部の部長として活動の様子を報告している。 |
| 7. eラーニングによる授業への印象と情報リテラシーの関連 | 共 | 2009年12月15日 | 武庫川女子大学 情報教育研究センター 年報2008（通巻第17号） | 小花和Wright尚子、中野彰、福井哲夫、松浦寿喜、三井正也 大学情報教育において始めて大規模なeラーニング授業を取り入れたが、その成果と課題について検討した。対面式の授業も組み込んだブレンデッド型のeラーニング授業について情報リテラシーへの効果と授業に対する学生評価も詳細に調査した。 |
| 8. 体育授業における視覚的補助手段の効果ー器械運動授業へのビデオ機器導入を通してー | 単 | 2009年12月15日 | 武庫川女子大学 情報教育研究センター 年報 2008（通巻第17号） | 三井正也 大学教職過程において保健 体育科教員を目指す学生を 対象に実施した授業「器械 運動」におけるビデオ機器利用の効果について調査した。小型のハンディー型ビデオカメラと映像遅延装置を用いたビデオ再生装置を用いて、効果的な利用について 比較検討した。 |
| 9. 教育・研究支援事業「クラブ強化対策委員会報告書」 | 共 | 2009年3月 | 武庫川女子大学 健康・スポーツ科学科 | 武庫川女子大学 健康・スポーツ科学科の強化クラブの平成20年度における年間活動報告である。体操部の部長として活動の様子を報告している。 |
| 10. 女子大学生における携帯電話の利用に関する調査 | 共 | 2008年12月 | 武庫川女子大学 情報教育研究センター 年報2007 | 三井正也、岡田由紀子 女子大学生を対象に情報機器の使用状況について調査した。携帯電話の利用状況を取り上げ、Web上でアンケート調査を実施した。また、女子大学生の携帯電話への依存傾向について検討した。 |
| 11. 教育・研究支援事業「クラブ強化対策委員会報告書」 | 共 | 2008年3月 | 武庫川女子大学 健康・スポーツ科学科 | 武庫川女子大学 健康・スポーツ科学科の強化クラブの平成19年度における年間活動報告である。体操部の部長として活動の様子を報告している。 |
| 12. 女子大学生における情報機器利用の現状に関する調査ー携帯電話の利用状況を中心としてー | 単 | 2007年12月 | 武庫川女子大学 情報教育研究センター 年報 2006 | 三井正也 これからの情報教育のあり方を考える上で、現在の学生の情報機器との関わり方や使用状況を明らかにする必要がある。女子大学生のパソコンと携帯電話の利用状況を調査したものである。今後の情報教育の方向性を検討し、幾つかの提言を行った。 |
| 13. 第61回国民体育大会 総合優勝記念誌 『めざせ頂上 はばたけ兵庫』 | 共 | 2007年03月 | 第61回国民体育大会 兵庫県競技力向上対策本部 | 三井正也他 体操競技成年女子監督として、第61回国民体育大会で優勝した。優勝監督として記念誌に投稿したものである。各競技役員と監督が大会報告を行った。 担当は、P127-128。 |
| 14. 教育・研究支援事業「クラブ強化対策委員会報告書」 | 共 | 2007年3月 | 武庫川女子大学 健康・スポーツ科学科 | 武庫川女子大学 健康・スポーツ科学科の強化クラブの平成18年度における年間活動報告である。体操部の部長として活動の様子を報告している。 |
| 15. カナダにおけるインターネットの現状 | 単 | 1995年12月 | 武庫川女子大学 情報教育研究センター 年報 | 三井正也 インターネットが北米を中心に普及し始め、その現状についてカナダ留学の中での実体験を通して、今後の日本への普及とその課題、 |

研究業績等に関する事項

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著書別 | 発行又は発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は学会等の名称 | 概要 |
|--|---------|-----------|--|---|
| 5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等 | | | | |
| 16. 『オリンピック事典 ENCYCLOPEDIA OF THE OLIMPIC GAMES』 | 共 | 1990年10月 | 平成6年度版 監修日本オリンピック委員会 編者 日本オリンピック・アカデミー | インターネットの有用性について報告した。 執筆者：阿部賢二, 新井重信, 井筒次郎他 編集協力: 三井正也他 古代から近代に至るまでのオリンピックの歴史とそれに関わる出来事を分かりやすく解説した。また、オリンピックの記録の編集を行い、一覧にまとめあげた。 このオリンピック事典の作成スタッフの一員として、編集作業に加わり、特にp139-141, p326-706の年表を作成した。 |
| 6. 研究費の取得状況 | | | | |
| | | | | |

学会及び社会における活動等

| 年月日 | 事項 |
|-------------------|---|
| 1. 2014年04月01日～現在 | スポーツクラブ武庫女の開設 社会貢献の一つとして武庫川女子大学健康・スポーツ科学部が主催するスポーツ教室やプログラムを行う。この中で体操の教室と選手育成を行っている。 関西体操研究会 体操競技・器械運動研究会 兵庫体育・スポーツ科学学会 スポーツ運動学会 日本体育学会 |